

センター通信



花づくりの心

伊丹市立こうのいけ幼稚園

園長 西山 祐子

幼稚園では、サルビア・千日紅・マリーゴールド・インパチェンス・百日草・ポーチュラカ・ベゴニア・ひまわり・コスモス・朝顔等、子どもたちといろいろな花を育てています。

5歳児は、ひまわり、千日紅、マリーゴールド、コスモスの4種類の花の中から自分の好きな花を選び、一人一鉢ずつ育てています。「種を蒔いていないのに、どうして雑草は生えてくるのかな？」と言いながら、指先を真っ黒にして鉢の中に生えてきた小さな雑草を抜いたり、「大きくなってね」と声をかけながら液肥を与えたりしています。子どもたちは、小さな硬い種が芽を出し、一つまた一つと葉を伸ばしていく姿から、草花の不思議をいっぱい体験し、命のたくましさを感じています。

2学期からは、卒園式の会場を飾る桜草を育てることに忙しくなります。その桜草は、昨年とれた種から育てます。そして、昨年の桜草は、一昨年前の種から咲かせたものです。このように命のバトンをつないでいくことを大切にしています。そして今年もまた、一人一鉢この桜草を育てていきます。3月には、大切に育ててきた桜草の花に囲まれ、子どもたちは笑顔で幼稚園を巣立っていきます。

今年の1月には、フェンス沿いにも桜草を植えました。フェンスの外に植えた花なので、触れようと思えばすぐに触れることができますが、いたずらされることなく5月頃まで美しく咲き続けました。地域の方も足を止め、眺めてみてください。 「いつもここを通るのが楽しみで…」 「いつも楽しみにさせてもらっています」という嬉しいことばを頂き、花を通して地域の方ともつながりがもてていることを実感しました。

一緒に花を育てながら、子どもたちには、その小さな成長の変化に気づく「豊かな感性」と愛情をかけて世話をする「やさしい心」を育てほしいと切に願っています。

そして、花いっぱいの世界が広がりますように。

地域の子どもたちへのかかわりを！

夏休みも半ばが過ぎようとしています。夏休みは学校があるときに比べると、地域で見かける子どもの数がだいぶ多いのではないのでしょうか。

声をかけ、あいさつをしてくれる大人がいる環境であれば、子どもは、大人から見守られ大切にされているという安心感を持つことができます。

また、子どもの豊かな心や社会性などを育ていくためには、たくさんの大人のかかわりがとても大切です。

子どもに声をかけるのは少し躊躇してしまうご時世ですが、まずは身近な子どもたちにあいさつし、声をかけることから始めてみませんか。それを粘り強く続けていくことが、子どもたちと顔見知りになり、信頼関係を築いていくことにつながります。地域の子どもたちを地域ぐるみで守り育てていきましょう。

見逃さないで子どものサイン

夏休みは、いろいろなことにチャレンジできますが、開放感から非行に染まりやすい時期でもあります。子どものたちの健やかな成長のために・・・

◇家庭では・・・

- ・善悪のけじめをはっきり教えよう
- ・子どもの生活に目を向けよう
- ・家族のふれあいを大切にしよう
- ・日常の会話を大切にしよう
- ・スマホ・ケータイは保護者の管理下で使わせよう

◇地域では・・・

- ・まず大人が規範を示そう
- ・子ども達に「愛の一声」をかけよう
- ・地域ぐるみで有害環境を浄化しよう
- ・「非行少年を生まない社会づくり」を心がけよう
- ・子どもに様々な体験の場を提供しよう

◇学校では・・・

- ・社会のきまりやルールを身につけさせよう
- ・人のいたみや喜びを感じあえる心を育てよう
- ・子どもを温かく見守ろう
- ・伊丹っ子ルールブックを活用しよう

◇店舗では・・・

- ・商品陳列の工夫をしよう
- ・防犯体制を充実させよう
- ・声かけ運動を励行しよう
- ・店内放送を充実させよう

◇児童・生徒は・・・

- ・自分の行いに責任を持とう
- ・万引きは犯罪です
- ・命や物を大切にしよう
- ・生きていることに感謝の気持を持とう



「ポケモンGO」マナーを守り、安全に！

世界中でブームになっているスマホゲーム「ポケモンGO」が7月22日から日本でも配信され、子どもから大人まで、多くの人が楽しんでます。

ゲームは楽しいものですが、大人が危険な使い方をしていると、それを真似した子どもが危険な目に遭うことになるかもしれません。ゲームをするだけでも安全に楽しめるよう、私たち大人が子どもの良いお手本となり、社会的なルールやマナーを守った行動を心がけていきましょう。

- ◇歩きながらや自転車に乗りながらのスマホは、大きな事故につながるのでやめましょう
- ◇池や水路、崖など危険な場所に近づかないようにしましょう
- ◇公共施設での迷惑行為や私有地への立ち入りはやめましょう
- ◇子どもは保護者の責任のもとで使わせましょう

スマホゲーム等に関わって事故や危険な目に子どもが遭うことがないように、地域のみなさんの見守りをお願いします。

また、家庭では、子どもたちにとって、今しかできない様々な体験ができる夏休みの貴重な時間が、ゲームに多く奪われることのないよう心がけてはと思いますがいかがでしょうか。

◆街頭補導の件数 暫定値 《平成28年7月》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	429	119	84	205	837
あいさつ	495	117	85	403	1,100
遊びに関して	2	0	0	0	2
ぐ犯・不良行為	0	2	9	0	11
交通に関して	13	12	28	96	149
計	15	14	37	96	162

◆電話・来所相談の件数 暫定値 《平成28年7月》

	電話相談	来所相談
件数	7	8
前月比	-17	+3
累計	51	14

◆有害図書類回収状況 暫定値 《平成28年7月》

	数量	前月比	累計
有害図書	107	-32	2,182
有害DVD等	200	-114	
計	307	-146	

白ポスト設置場所（市内16カ所）

裁判所前、JR北伊丹駅駐輪場、バラ公園バス停、荒牧バス停
北センター前、中野西公園、山田バス停、車塚公園内
阪急稲野駅、南センター前、阪急新伊丹駅、女性児童センター
阪急伊丹駅、いたみホール、西桑津バス停、JR伊丹駅1階

8月の主な行事

- 8日（月）伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会
- 10日（水）少年を守る日 市内広報・一斉補導

- 18日（木）合同教育相談
- 19日（金）伊丹市少年進路相談員連絡会
- 25日（木）伊丹市少年補導委員全体研修会
- 26日（金）有害図書回収
- 26日（金）三市（川西、宝塚、伊丹）合同補導

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター（Tel:780-3540）までお寄せください。